

## 株主交代のお知らせ

2023 年 7 月 28 日

三菱ケミカルグループ (MCG グループ) は、フランスに本社を置く植物由来原材料の世界的リーダーであるロケット社と、クオリカプスの全株式を同社に譲渡することで合意いたしました。本取引は 2023 年 10~12 月の完了を目指しています。

クオリカプスは 1965 年に設立され、奈良県大和郡山市に本社を置くハードカプセルおよび医薬品関連機器のメーカーです。当社はハードカプセル市場で国内トップ、世界でもトップクラスのシェアを、また、医薬品関連機器の分野でも国内トップシェアを誇ります。2013 年に三菱ケミカルホールディングス (現三菱ケミカルグループ) が株式を取得し、クオリカプスの株主となりました。

ロケット社は 1933 年に設立されたファミリー企業で、栄養・健康市場に最高品質の植物由来原料を提供しています。2022 年の売上高は約 50 億ユーロ、従業員数は 8,000 人を超え、世界 100 カ国以上で事業を展開しています。ロケット社の大規模なポートフォリオには、医療において重要な役割を果たす医薬ソリューションや、食品・栄養・健康市場向けの革新的な原料が含まれています。

ロケット社とクオリカプスの事業の統合により、両社の顧客と従業員に新たな機会が生まれるでしょう。この戦略的投資によるグローバル事業展開の拡大と経口剤ソリューションの充実は、ロケット社をさらに強力なリーダー企業たらしめます。クオリカプスの専門知識、インフラ、資産はロケット社の製薬業界における深い知識と専門知識によってさらに力を発揮できるでしょう。新たに統合される事業は、既存および新規の顧客に対し、最も多様な経口剤ソリューションを提供し、顧客の現在のニーズに対応するとともに、さらに革新的な新しいソリューションを通じて将来のニーズを予測できるようになります。

ロケット社によるクオリカプスの買収完了は 2023 年 10~12 月を目指しておりますが、買収完了には法令による諸条件を満たす必要があるため、完了まではクオリカプスは三菱ケミカルグループ (MCG) が 100%所有・経営することになります。

クオリカプスの CEO 松村誠一郎より

「クオリカプスは、新しいオーナーであるロケット社のもとで、高品質で評価の高い製品とサービスを提供し続け、創造的なアプローチを通じて顧客への価値提案の強化に努めてまいります。このパートナーシップを、クオリカプスをさらに発展させるための重要な鍵として期待しています。」

以上

---

三菱ケミカルグループの発表は以下の URL からご覧ください

[https://www.mcgc.com/news\\_release/01669.html](https://www.mcgc.com/news_release/01669.html)